

12月10日～1月10日

年末・年始 飲酒運転事故防止

飲酒運転をなくして 楽しい正月を!!

年末・年始は、「さかずき」を手にする機会が多くなるとともに、交通混雑により例年交通事故が多発する傾向にあります。

現在、県下一斉に交通事故多発非常事態宣言の発令に伴う交通事故絶滅県民総ぐるみ運動が展開されていますが、これと並行して、十二月十日から一月十日まで年末・年始の交通事故防止運動が展開されます。

この運動の重点目標は、次のとおりです。

・飲酒運転の防止
(1) 酒を飲んだら運転しない。運転するときは酒を飲まない。

(2) 各団体、事業所等においては飲酒運転のもたらす事故の重大性を周知徹底し、職場における飲酒運転の掃を図る。

(3) 各家庭では、主婦が中心となり家庭ぐるみで飲酒運転の防止を図る。

(4) 料理店、ドライブイン等の酒類提供業者は、自主的に飲酒運転防止活動を推進する。

以上のことを守り、楽しい年末・年始を迎えようではありませんか。

運転者には酒をすすめない。の三ない運動の推進。

運動者には酒をすすめない。の三ない運動の推進。

運動者には酒をすすめない。の三ない運動の推進。

運動者には酒をすすめない。の三ない運動の推進。

運動者には酒をすすめない。の三ない運動の推進。

暖房温度は19度以下に

省エネルギーにご協力を!!

ことしの夏は「冷房温度はおむね二十八度」を目標に、エネルギーの節約をしましたが、この冬は「暖房温度は十九度以下」におさえましょう。

暖房温度を一度下げることによって節約できる灯油は、一世帯あたり年間二十リットルと試

算されています。ですから、仮りに三度下げるとしますと年間約六十リットルもの節約になり、家計の上でもそれなりの出資をおさえることができるというわけ

です。家庭で使ういろいろなエネルギーの中では、平均して暖房用

のものが最も多いといわれます。

国全体の省エネルギーを進めるうえで、わたしたち一人ひとりの「省エネ暖房」への協力がぜひとも必要です。

母と子の会話

テレビ

自分でコントロール
できる自主性を育てよう

子供たちにとって、テレビは生活の一部と

いつてもよいほどでほうっておくと何時間でも見ています。ちよつとやそつとでは離れられない魅力が、テレビにはあるようです。そこで、毎日の生活の中で何時間、どのような番組を見せ、子供の成長にプラスさせていくかがお母さんにとって大切なテーマになります。

まず、一日にどのくらいの時間をテレビにあてるのが適当かということですが、これはいろいろにいえぬ問題です。

年齢や家庭環境、生活のパターンなどによって違ってきますが、仮に時間を決めるときは、子供との納得が、しかもお母さんとの「約束」という形に

するのが一つのやり方です。また、「時間制」ではなく、見る番組をいくつか決めておくのもいいでしょう。

いずれにしても、ドラマやいつまでもテレビにしがみついているのではなく、テレビ視聴を自分でコントロールできる自主性が育つように気を配りたいものです。

さて、番組の選択ですが、子供には子供の世界と生活がありますので、一方的に「マンガはダメ」とか「活劇はよくない」といった、おとなの尺度を押しつけるのは感心できません。

おとなの目にはくだらな番組と映っても、子供にとってははげましになったり、がまんすることを覚えたり、情感を豊かにする内容のものもあります。

また、番組の一部に感心できない点があったときなどは、子供がそのままのみにしないように話し合う機会を持ちましよう。そうすることで、母と子の会話のチャンネルがまた一つ増えることにもなります。

園児募集

今月二十日〆切

来年度の町内各保育園の入園希望児童の受付を今月二十日まで行っております。

希望者は、各保育園に備え

付けの申請紙に必要事項を記入の上、厚生課福祉係へ提出してください。